

TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge 2018 in 渋川

特別規則書（草案）

公示

本競技会は、FIA 国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則およびその付則、本シリーズ競技・車両規則書、本大会特別規則書に従い開催される。本大会は、ラリー競技開催規定第2条.3)スペシャルステージラリーに該当する競技会である。

第1条 競技会の名称・開催日及び地域

- ① 大会名 : TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge 2018 in 渋川
- ② 開催日 : 2018 年 6 月 24 日 (日)
- ③ 会場 : 群馬県 内
- ④ H Q : 渋川市総合公園
群馬県渋川市渋川4230
- ⑤ 走行距離 : 約 70 km

第3条 オーガナイザー

主催 : チームアルパイン群馬 (T.A.G)

第5条 競技スケジュール

大会開催前に送付される参加受理書にてその詳細を連絡する。

※事前準備などで必要となる場合は、シリーズ事務局までご連絡下さい。

●競技内容（正式には参加受理書にてお知らせ致します）

- ・ スペシャルステージ本数 . . . 6 本
- ・ スペシャルステージ TOTAL 距離 . . . 約 17 km
- ・ スペシャルステージ比率 . . . 0 : 10
(グラベル / ターマック)

※指示速度走行区間は設定されません。

第6条 大会役員

大会名誉会長	小淵 優子	衆議院議員
大会会長	高木 勉	渋川市長
大会副会長	大森 隆博	運営支援委員会委員長 渋川伊香保温泉観光協会会長
大会副会長	酒井 雅典	運営支援委員会副委員長 渋川市総合政策部長
大会顧問	星名 建市	群馬県議会議員
大会顧問	金子 渡	群馬県議会議員
大会顧問	茂木 弘伸	渋川市議会議長
大会顧問	田邊 寛治	渋川市議会副議長
審査委員長	小口 貴久	JMRC 関東運営委員長
審査委員	高桑 春雄	NPO法人 MOSCO代表理事
組織委員長	登坂 芳昭	(T.A.G)
組織委員	高杉 哲也	
組織委員	坂木 裕之	(T.A.G)
組織委員	飯島 昭	

組織委員	都丸 英雄
組織委員	後藤 光好

第 7 条 競技役員

競技長	角田 大輔	(T.A.G)
副競技長	新井 敏弘	(T.A.G)
コース委員長	松岡 淳	(T.A.G)
副コース委員長	戸塚 和幸	(T.A.G)
技術委員長	並木 衛	(NATS)
計時委員長	橋山 信吾	(T-PROCREWS)
救急委員長	角田 大輔	(T.A.G)
事務局長	鈴木 智明	(T-PROCREWS)
C R O	岩波 敏樹	

第 13 条 車両規定 使用タイヤの本数について

- 1.各クラス共に使用出来るホイール・タイヤは、当日出走前にマーキングを受けた 6 本までとする。

条文を下記の通り追加する。

使用するタイヤについては下記の条件をみたすこと

- 「M+S」、「M・S」、「M&S」表示のある縦溝と横溝で構成されるブロックパターンのタイヤ
- 縦溝のみ、または横溝のみのパターンは認められない。

第 19 条 ラリー初心者講習

- 1・2 の条文に従って受講をすること

第 20 条 ゼッケン・スポンサーマークの貼り付け

- 1～5 の項目を遵守し貼り付けをすること

第 24 条 コントロールの手順と機能

条文を下記の通り追加する。

- 3.9 今大会において、最終タイムコントロールへの早着減点を加算しない。

第 33 条 サービスパークについて

サービス申請が提出されたクルーについては競技車両+ 1 台分のスペースを確保する。

第 36 条-4 シリーズエントリーについて

シリーズ規則書 36.4)に従って事前申請を行うこと

第 37 条 モラル・マナーの遵守

1. 群馬県内における林道での練習走行及び下見走行を禁止する。
違反した場合シリーズ規則書第 29 条を適用する場合がある。

その他、車両規則・競技規則についてはシリーズ規則書に準ずるものとする。

以上